

棚田に関する取り組みのご紹介

棚田を広く知ってもらうため、棚田の未来を考えるため、国や都道府県、市町村、各団体等で様々な取り組みを行なっています。そのいくつかをご紹介します。

棚田に恋

棚田カードプロジェクト

- 棚田地域を盛り上げ、棚田保全の取組の一助となるよう、平成 30 年度、農林水産省の若手職員が都道府県に呼びかけ、棚田カードプロジェクトチームを立ち上げました。
- 棚田を訪れるきっかけになることを願って棚田カードを作成するとともに、「棚田に恋」をキャッチフレーズに、棚田地域を応援するキャンペーンを推進しています。
- 令和元年7月に第1弾、令和2年7月に第2弾の棚田カードを公表。棚田カード作成地区数は累計で 31 府県 108 地区となっています。
- また、令和2年度には、「棚田コン（「棚田で恋」婚活イベント）」や、「棚田ばあ～棚田で輝くお婆ちゃんの作文・フォトコンテスト」を開催しました。



詳しくはこちら

棚田に恋 Search で検索！

農林水産省ウェブサイト <https://www.maff.go.jp/j/nousin/tanada/tanadani-koi.html>

棚田に恋ポータルサイト <https://www.nou-navi.maff.go.jp/tanadanikoi/>



日本の棚田百選

- 国土・環境の保全、農村の美しい原風景の形成、伝統・文化の継承など多面的機能を有する棚田について、その保全や整備活動を推進し、農業農村に対する理解を深めるため、平成 11 年、農林水産省において、優れた 134 地区の棚田を認定しました。

棚田学会

- 「棚田」の歴史や民俗、地理的環境とそれに対する人々の工夫や技術などの実態を明らかにし、棚田の現代的意義の解明と棚田の継承に向けた英知と熱意が集まる場として、平成 11 年に設立されました。

全国棚田（千枚田）サミット

- 全国の棚田のある市町村や保全団体等がネットワークを構築するため、平成 7 年、「全国棚田（千枚田）連絡協議会」が設立。同年から毎年、全国各地でサミットが開催されています。

NPO 法人「棚田ネットワーク」

- 「手伝ってほしい人（棚田農家）と手伝いたい人（都市住民）をつなぐ」を目指し平成 7 年に活動をスタート。都市と農山村の人々を繋ぎ、持続可能な循環型社会を創出することを目的に、さまざまな棚田支援活動を展開しています。

棚田地域振興に関する説明書

いかがでしたか？
わからないことはコンシェルジュまで
ご質問ください。



お問い合わせ先

内閣府地方創生推進事務局 TEL (直通) 03-6257-1410 e-mail i.tanada@cao.go.jp

農林水産省農村振興局地域振興課 TEL (直通) 03-6744-2081